

R&D 懇話会(第 159 回)

藻類のエネルギー資源としての利活用

主催 公益社団法人日本化学会産学交流委員会

日時：平成 24 年 5 月 25 日（金）17:00-

会場：化学会館（東京都千代田区神田駿河台 1-5）

話題提供 - 藻類のエネルギー資源としての利活用（17:00-18:30）

[企画趣旨] 現在、持続可能な社会の構築は、大きな課題であり、特に資源・エネルギー問題については、将来課題として石油の使用量低減や代替について考えていかなければならない。その一つとしてバイオマス資源の利活用が考えられている。そこで、今回は、藻類資源の利活用について、ご研究されているお二人の先生方に、ご講演いただく。

17:00-17:45 微細藻類からのDrop-in Fuel製造技術

"Drop-in Fuel"とは、石油系燃料と任意の割合で混合でき、エンジンの改良やインフラの変更なしに使用できる燃料のことである。本講演では、微細藻類の作る藻類油を水素化処理してDrop-in Fuelを製造する技術について紹介する。

（出光興産・先進技術研）福永 哲也

17:45-18:30 微細藻類由来バイオマス燃料の実用化への道筋

（中央大・理工学部）原山 重明

意見交換会 - 講師・R&D 懇話会会員・懇話会企画委員との自由討論（18:30-20:00）

講師・参加者による懇親会。意見交換を行いながら幅広い交流を行っていただきます。

■参加費

申込区分	金額
R&D 懇話会会員	5,000 円
一般	7,000 円

■申込方法

電子メールでお申し込み下さい。お申込みの際、以下の内容を併せてご明記下さい。
メールタイトルに「5/25 R&D 懇話会 参加希望」と題記し、①氏名②勤務先③職名
④勤務先住所⑤電話番号⑥FAX 番号⑦E-mail を明記下さい。